

# 酪農・肉用牛生産振興に係る 予算の状況

# 1 酪農に関する主な支援

注) R3 : R3年度当初予算概算決定又は道農業予算要求、R2③ : R2年度第3次補正予算、ALIC : R3年度ALIC予算

取組	国	対応する事業	支援内容
畜舎・堆肥舎等の整備	国	畜産クラスター事業のうち施設整備事業【R2③ : 46,228百万円の内数】	・畜産クラスター計画に基づき畜舎・堆肥舎等の施設整備を支援
機械（スマート農業）の導入	国	畜産クラスター事業のうち機械導入事業【R2③46,228百万円の内数】	・畜産クラスター計画に基づき生乳生産や飼料生産等に必要なた機械導入を支援
	国	畜産経営体生産性向上対策（畜産ICT事業）【R3 : 1,300百万円】	・酪農の飼養管理に必要な省力化・生産性向上に資する機械の導入を支援
飼養管理技術の向上対策（担い手育成、乳質向上等）	道	酪農経営体質強化事業【R3:4百万円】	・飼料生産や超省力型放牧酪農経営事例調査及び普及の他、データ活用による飼養管理技術改善等を支援
	国	畜産クラスター事業のうち調査・実証・推進事業【R2③ : 46,228百万円の内数】	・収益力強化に向けた取組の効果実証に必要な調査・分析費用を支援
	国	国産チーズ競争力強化対策【R2③ : 14,999百万円】	・乳質向上等に資する取組を実施し、要件となる乳質基準を満たした生乳に対して奨励金を交付
	国	畜産GAP拡大推進加速化交付金【R3 : 120百万円の内数】	・GAP指導員の育成や畜産経営体の畜産GAP認証取得を支援
放牧への取組	国	畜産クラスター事業のうち機械導入事業【R2③ : 46,228百万円の内数】	・畜産クラスター計画に基づき放牧に必要な電牧器、簡易畜舎等の導入を支援
	国	強い農業・担い手づくり総合支援交付金(放牧型活用)【R3 : 16,214百万円の内数】	・未利用地を蹄耕法等の不耕起により放牧地等として活用するのに必要な整備等を支援（上限7万円/10a等）
経営継承の推進	国	畜産クラスター事業のうち畜産経営基盤継承支援事業【R2③46,228百万円の内数】	・後継者不在の家族経営と担い手のマッチング、施設の補改修を支援
	国	酪農経営支援総合対策事業【ALIC : 4,566百万円の内数】	・担い手に位置づけられた後継者に対し、初任牛のリース導入、畜舎の増改築等を支援
新規就農の推進	国 道	農場リース事業（畜産クラスター事業を活用した支援）【10,035百万円の内数】	・（公財）北海道農業公社が離農者等から取得した農場の家畜使用管理施設等の補改修を行い、新規就農者にその農場と家畜をリースする取組を支援
生産性の強化	国	畜産・酪農生産力強化対策事業【R3③ : 1,118百万円】	・性判別精液を活用し、優良な乳用後継牛の確保を支援
乳牛の改良	国	畜産生産力・生産体制強化対策事業のうち家畜能力等向上強化推進事業【R3:887百万円の内数】	・飼養管理、体型データ収集、DNA解析情報を活用した生涯生産性の向上を支援
	国	酪農経営支援総合対策事業【ALIC : 4,566百万円の内数】	・ゲノミック評価に必要なサンプル収集や検査等を支援

## 2 肉用牛に関する主な支援

注) R3 : R3年度当初予算概算決定又は道農業予算要求、R2③ : R2年度第3次補正予算、ALIC : R3年度ALIC予算

取組		対応する事業	支援内容
畜舎・堆肥舎等の整備	国	畜産クラスター事業のうち施設整備事業【R3 : 46, 228百万円の内数】	・畜産クラスター計画に基づき畜舎・堆肥舎等の施設整備を支援
機械（スマート農業）の導入	国	畜産クラスター事業のうち機械導入事業【46, 228百万円の内数】	・畜産クラスター計画に基づき牛肉生産や飼料生産等に必要な機械導入を支援
	国	畜産経営体生産性向上対策（畜産ICT事業）【1, 300百万円】	・肉用牛経営の飼養管理に必要な省力化技術に資する機械の導入を支援
生産体制の強化	道	国際貿易協定に対応した道産牛肉生産強化・消費拡大事業【R3 : 7百万円】	・道産和牛の飼養管理技術の向上や和牛改良組合等のリーダー養成による高品質な牛肉生産体制の強化の取組を支援
	国	畜産クラスター事業のうち調査・実証・推進事業【46, 228百万円の内数】	・収益力強化に向けた取組の効果実証に必要な調査・分析費用を支援
	国	畜産GAP拡大推進加速化交付金【R3 : 120百万円の内数】	・GAP指導員の育成や畜産経営体の畜産GAP認証取得を支援
繁殖雌牛の増頭・導入	国	生産基盤拡大加速化事業【61, 853百万円の内数】	・畜産クラスター計画に基づき、優良な繁殖雌牛を増頭した場合に奨励金を交付（50頭未満の経営体 : 24.6万円/頭、50頭以上の経営体 : 17.5万円/頭）
	国	肉用牛経営安定対策補完事業【ALIC : 3, 636百万円の内数】	・繁殖雌牛の増頭による中核的な経営体の育成を支援（8万円/頭、10万円/頭）
和牛受精卵の活用	国	和牛遺伝資源流出防止対策緊急支援事業【ALIC : 2, 065百万円】	・酪農経営と連携し、和牛受精卵を乳用牛へ移植することにより、和子牛生産の拡大の取組を支援
地方特定品種の振興	国	肉用牛経営安定対策補完事業【ALIC : 3, 636百万円の内数】	・地方特定品種を対象に、生産者集団等が行う特徴的な飼料給与、放牧肥育、まき牛の導入、放牧地整備等を支援
経営安定対策	国	肉用子牛生産者補給金【ALIC : 66, 227百万円】	・全国の家畜市場における肉用子牛の平均売買価格が補償基準価格を下回った場合に補給金を交付
	国	肉用牛肥育経営安定交付金【ALIC : 97, 726百万円】	・肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付
和牛の改良	道	北海道和牛繁殖基盤造成事業【R3 : 4百万円】	・和牛改良組合等がゲノミック評価を活用し、優良繁殖雌牛群を造成する取組を支援
新型コロナウイルス感染症対策	国	肥育経営改善等緊急対策【R2③ : 17, 582百万円】	・飼料効率の改善や長期肥育の抑制、事故防止等経営体質の強化に資する取組に対して出荷頭数に応じた奨励金を交付（2万円/頭）

### 3 飼料生産・環境対策・営農支援組織に関する主な支援

注) R3:R3年度当初予算概算決定又は道農業予算要求、R2③:R2年度第3次補正予算、ALIC:R3年度ALIC予算

取組	対応する事業	支援内容
飼料生産のための機械・施設の整備	国 畜産クラスター事業のうち施設整備事業【R3当初:46,228百万円の内数】	・畜産クラスター計画に基づき自給飼料の増産や品質の工場等を図るために必要な施設整備、機械導入を支援
草地の基盤整備	国 草地畜産基盤整備事業【R3:333,256百万円】	・大型機械による効率的な飼料生産を推進するための草地の整備、排水不良の改善、草地の冠水湛水被害等に対処する整備等を支援
飼料生産の生産性向上	道 ICT活用牧草生産実証事業【R3:20百万円】	ドローン(UAV)や衛生データを活用し、ピンポイントで草地更新を行う技術の実証・確立等を支援
	国 草地難防除雑草駆除技術等実証事業【R2③補正:525百万円】	・難防除雑草駆除計画に基づき、特に防除の難しい雑草の駆除技術の実証を支援
	国 畜産生産力・生産体制強化対策事業【R3:887百万円の内数】	・不安定な気候に対応したリスク分散等により飼料の安定的な収穫を確保する草地への改良等を支援
国産濃厚飼料の生産	国 水田活用の直接支払交付金【R3:305,000百万円】	・①子実用とうもろこしや②飼料用米を生産・販売する場合に、作付面積に応じて交付金を交付(①1.0万円/10a、②収量に応じ5.5万円~10.5万円/10a)
堆肥舎等の整備	国 畜産環境対策総合支援事業【R2③1,841百万円の内数】	・堆肥の高品質化やペレット化による広域流通、悪臭の防止や排水の水質改善等に必要な施設・機械の導入を支援 ・堆肥の成分分析や試験的な堆肥施肥等の取組を支援
	国 産地バイオマス産地消対策事業【R2③:986百万円】	・家畜排せつ物等の畜産バイオマスを活用したエネルギー産地消に資するバイオガスプラント等の施設整備を支援
コントラクター・TMRセンターの整備、機能強化	国 畜産クラスター事業【R3当初:46,228百万円の内数】	・自給飼料の増産や品質の向上等を図るために必要な施設整備、機械導入を支援
	国 畜産生産力・生産体制強化対策事業【R3:887百万円】	・飼料生産組織の作業効率化・運営強化、国産濃厚飼料の生産振興の取組を支援
検定の高度化	道 牛群検定高度化推進事業【R3:63百万円】	・酪農家が属する検定組合に対し、牛群検定と後代検定の取組を支援
酪農ヘルパーの利用拡大	道 酪農経営体質強化事業【R3:4百万円の内数】	・酪農ヘルパー組合の道内優良事例調査、普及を支援
	国 酪農経営支援総合対策事業【ALIC:4,566百万円の内数】	・酪農ヘルパー組合に対し、ヘルパー要員の人材確保・育成や待遇改善等の取組を支援

## 4 生乳流通に関する主な支援

注) R3 : R3年度当初予算概算決定又は道農業予算要求、R2③ : R2年度第3次補正予算、ALIC : R3年度ALIC予算

取組	対応する事業		支援内容
需要拡大	道	道産農畜産物輸出総合対策事業【R3:729百万円】	・販路開拓のための商談会への出展やプロモーション活動、グローバルな産地づくり等を支援
	国	畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業【R2③ : 2,203百万円】	・生産から輸出まで一貫して輸出促進を図る体制（コンソーシアム）を産地ごとに構築する取組やコンソーシアムが実施する商談、プロモーション活動等の取組を支援
	国	国産チーズ競争力強化対策【R2③ : 14,999百万円】	・チーズ工房等の生産性向上と技術研修、国際コンテストへの参加等に向けた品質向上・ブランド化や国産チーズの需要拡大に向けた取組を支援
	国	国産牛乳乳製品需要・消費拡大対策【R3:660百万円】	・遠隔地や離島など、供給条件が不利な地域での学校給食牛乳の利用や新規の牛乳供給等を支援
	国	酪農経営支援総合対策事業【ALIC : 4,566百万円の内数】	・国産牛乳乳製品の消費の維持・定着を図るため、消費者や流通事業者等に対し、酪農への理解醸成等の取組を支援
(新型コロナウイルス感染症対策)	国	国産乳製品需要拡大緊急対策事業【R2③ : 1,690百万円】	・乳業団体等が国産需要の拡大を図るため、新たな業務需要に対して脱脂粉乳・バターを活用する取組を支援
流通の合理化	国	強い農業・担い手づくり総合支援交付金【R3 : 16,214百万円の内数】	・クーラーステーションや乳業工場の施設の新増設・廃棄、新増設を伴わない場合の乳業工場の廃棄等を支援
	国	加工施設再編等緊急対策事業【R2③ : 1,643百万円】	・輸入品との競合の少ない品目への製造ラインの転換を支援

## 5 食肉流通に関する主な支援

注) R3 : R3年度当初予算概算決定又は道農業予算要求、R2③ : R2年度第3次補正予算、ALIC : R3年度ALIC予算

取組	対応する事業	支援内容
需要拡大	道 道産農畜産物輸出総合対策事業【R3:729百万円】	・販路開拓のための商談会への出展やプロモーション活動、グローバルな産地づくり等を支援
	道 国際貿易協定に対応した道産牛肉生産強化・消費拡大事業【R3:7百万円】	・北海道産牛肉の需要拡大のための交流会や料理教室、宣伝活動など、認知度向上に向けた取組を支援
	国 畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業【R2③:2,203百万円】	・生産から輸出まで一貫して輸出促進を図る体制（コンソーシアム）を産地ごとに構築する取組やコンソーシアムが実施する商談、プロモーション活動等の取組を支援
流通の合理化	国 強い農業・担い手づくり総合支援交付金【R3:16,214百万円の内数】	・食肉の流通合理化に係る産地食肉センターの整備を支援
	国 食肉流通再編・輸出促進事業【R3:2,500百万円】	・国産食肉の生産・流通体制の強化及び輸出の拡大に向けた食肉処理施設の再編合理化による施設整備、機械導入等を支援
	国 食肉生産流通多角化支援事業【R3:2,500百万円】	・食肉処理施設における精肉等加工施設・設備、加工食品製造施設・設備の整備を支援